



卒業特集号

## 2014年度の卒業生のナマの声を届けます！

### 入学してよかった

### 仲間たちと一緒に

### 教職員が親身

### 学費が安い

### 充実した4年間

平成27年3月18日(水)学位記授与式(卒業式)が、本学体育館でおそかにとり行われました。当日はあいにくの雨でしたが、学部生103名、博士前期課程4名にめでたく学位記が授与されました。式では、あわせて在学中に学業や部活動、社会貢献の分野などで目覚ましい活動をした学生に対して表彰が行われ、校歌にちなんでつけられた本学の最も名誉ある賞「紫苑賞(理事長賞)」が、全日本女子相撲選手権軽量級3連覇を果たした井上瞳さんに渡されました。



卒業式が終わって、感激まだ冷めやらない中で卒業生に大学生活の思い出など聞いてみました。

▼二号館カフェテリアでは、振り袖、はかま姿“卒業スタイル”の女子学生がたくさんいて華やかなムードです。みなさん、4年間の思い出などお話しに花が咲いているようです。

友人とお話中の築地汐織(ちくちしおり)さん(岩下ゼミ、九州産業大学付属九州高校出身)に声をかけてみました。

### 一ご卒業おめでとうございます

ありがとうございます。ただ卒業式が終わったばかりで、まだ実感が湧かないですね(笑)。



### 一大学生活で取り組んだことは何ですか？

自分なりにこつこつと真摯(しんし)に勉強に取り組みました。1年生や2年生の時はとにかく出席をかかさず、そして単位をきちんと取ることを心がけました。3年生になって専門的な勉強に集中することができました。

### 一ゼミで勉強したことは？

ゼミでは簿記を勉強しました。日商簿記3級は合格したので、いまは2級の合格に向かってがんばっています。それと情報の教員免許(高等学校一種)を取るために自分でも一生懸命勉強したと思います。

### 一教育実習はやってみてどうでしたか？

とても貴重な体験でした。わたしは情報関係科目を担当しました。エクセルやワードの操作の仕方などを教えたのですが、できない生徒にどのように説明するかが苦心したところです。生徒には少しでも学ぶ楽しさや学ぶきっかけを感じてもらえれば良いなと思って授業に取り組みました。実習先の高校では、学園祭の合唱コンクールに向けて生徒と一緒に取り組んだことが良い思い出です。学園祭の本選に出場することができて、ほかの先生たちからも褒めの言葉をいただきました。

### 一教職のための勉強はどうでしたか？

教職課程の科目をとっていた人たちは、お互い切磋琢磨できるいい仲間づきあいができたと思います。みんなで授業の仕方を研究しあい、“わかる授業”について討論もずいぶんしました。後輩の3年生が模擬授業の研究発表をしたときは、4年生が参加して感想や意見を述べるなど、有意義な学習経験ができました。

### 一情報大で印象に残った先生と授業は？

やはり平田 毅先生(教授)の「教職実践演習(高)」(4年後期)ですね。橋口捷久先生(教授、副学長)の「心理学I・II」(1年前期・後期)も教職を目指すわたしにとってはとてもためになりました。それと車ビョンキ先生(教授)の授業では、プログラミングのことを分かりやすく教えていただいたので助かりました。

### 一卒業後の進路を教えてください。

県内の私立高校(久留米学園)で非常勤の教員になることが決まりましたので、まずは4月からがんばります。

### 一情報大の印象はいかがでしたか？

先生たちは親身になって接してくれましたが、事務職員の方々も何でも相談に乗ってくれるし、とても温かみを感じました。わたしが情報大の受験を決めたのは、入試の前に事務の方々からいろいろとお話を聞いて、とても雰囲気良かったので、この大学なら受験してもOK~と思ったからなんです。

一なるほど~、いろいろとお話聞かせていただいてありがとうございます。

### ▼一号館の学生食堂の前では、相撲部の学生たちが談笑しています。

小田鷹也(おだたかや)くん(竹石ゼミ、宮崎県門川高校出身)にお話を聞いてみましょう。

### 一卒業していまの感想は？

4年間は本当に早かったですね。ぼくは相撲部に入りましたから、部活動漬けの毎日でした。稽古、稽古ですぐ夜になって、帰って寝て起きたらもう朝って感じ。そんな毎日でした。



### 一大学生活の思い出を教えてください。

相撲部の仲間たちと一緒に卒業できたことですね。学園祭では相撲部でちゃんこ鍋を出店したことがいい思い出です。この仲間たちとの連帯感は、卒業後も変わらず続いていくと思います。

### —情報大で面白かった授業は？

ぼくは絵を描いたりすることが好きなので、富田真矢先生（非常勤）「基礎デザイン」（1年後期）という授業が良かったです。それと歴史が好きなので、国際政治の歴史を説明してくれた坂上 宏先生（教授）の「国際関係論」（2年後期）も面白かった。

### —いちばんお世話になった先生は？

やっぱり相撲部顧問の竹石洋介先生（准教授）ですよ。ちょっときついことも言われたりしたけれど、相撲だけでなく精神的にも鍛えられました。社会で生きていくための礼儀も教えていただきました。

### —就職について教えてください。

ぼくは地元の宮崎市内の会社に就職が決まりました。職種は販売関係です。就職活動では、自分に合った企業を見つけるのに苦労しましたが、大学のキャリアデザインセンター（就職課）の職員の方々が、とても丁寧にアドバイスをしてくれて助かりました。たとえば履歴書の作成の仕方なども、いちから教えてくれましたので、就職活動をなんとか乗り切ることができました。

### —これから社会人として頑張ってください！

▼次に 大城一貴（おおしろかずき）くん（丑山ゼミ、宜野座高校出身）です。ゼミの指導教員丑山 優先生（教授、学部長）の職務室でお茶を前に歓談中です。



—卒業おめでとうございます。学生生活はどうでしたか？

4年間…長そうでも早かったですねー。ほぼ同じゼミの仲間と同じ勉強をしてきました。いい仲間作りができたし、有意義な4年間だったと思います。

### —大学で思い出に残っていることは？

ゼミ旅行です。湯布院に1泊2日で先生や仲間たちと楽しい時間を過ごしました。焼き物づくりが面白かったですね。

### —情報大のおススメの授業は？

企業に勤めたり、経営にたずさわる際に役に立つと思うのが、川野康之先生（教授）の「経営分析I」（3年前期）、岩下昌美先生（准教授）の「会計学入門」（1年前期）と津守常弘先生（教授）の「会計学総論」（1年後期）ですね。



「キャリアデザインI・II」内定者報告会

就職活動や社会人としての心構えを知るために参考になったのが、菊楽智彦先生（非常勤）の「キャリアデザインI・II」（3年、前期・後期）でした。

### —ゼミはどうでしたか？

丑山先生からは、キャッシュフロー計算書に基づく経営分析について教えていただきました。大変きめ細やかなご指導をしていただき、企業経営の見方を学びました。情報大でいちばんお世話になった先生です。

### —就職について教えてください。

実は3月からもう働いています。会社は沖縄の那覇にあって、官公庁や企業が保有しているさまざまな資料を電子データ化する仕事をしています。

### —ほかの学生よりもひと足早く社会人ですね。

そうですね。やっぱり責任を感じます。明日すぐに沖縄に戻って仕事です。

### —最後に、沖縄出身者として情報大の魅力は何だと思いますか？

沖縄には情報系の大学が少ないんです。だからコンピュータを学びたい人はもちろんですが、簿記や経営も勉強できるところがいいところじゃないでしょうか。

それに情報大は、ほかの大学よりも学費が安いことが地方出身者としては魅力です。生活の面では情報大のある太宰府は暮らしやすいですね。都会の天神や博多からも近いし、遊べるところもあるし…（笑）。

### —そうですね（笑）。仕事頑張ってください。

▼多目的ホールではたくさんの卒業生が談笑したり、写真を取り合ったりしています。みなさん、在学中の楽しかった思い出や進路のことなどを語り合っているようです。それでは 木葉友梨（きば ゆうり）さん（秋吉ゼミ、九州産業大学付属九州産業高校出身）にお話を聞いてみましょう。

### —卒業していまの感想は？

本当に学生生活が終わったんだーってことを卒業式の間に実感できました。けどもう学割が使えないんですね、残念（笑）。



### —大学生活で一番がんばったことは何ですか？

サークル活動ですね。茶道部です。作法など何も知らなかったの、一から覚えなければならず大変でした。けど礼儀作法や日本文化の奥深さを学ぶことができて、茶道部に入って良かったと思っています。



### —情報大のおススメの授業は？

城下健太郎先生（非常勤）の「民法I・II」（2年、前期・後期）が面白かったです。

城下先生の人柄に親しみが持てましたし、授業での話し方もとても聞きやすかったです。パワーポイントでの解説も興味深くて、この授業をとって良かったと思います。

### —情報大で印象に残った先生は？

坂根純輝先生（講師）ですね。坂根先生は、まだ新米でフレンドリーだったので、まるで先輩のように接することができました。

あと、クリス・フリン先生（教授）も印象に残りました。フリン先生は、ご出身のオーストラリアのことや趣味のことを気軽に話してくれるのが大変楽しかったです。見た目は外国人なのですが、中身は完全に日本人ですね（笑）。

### —進路はどうになりましたか？

もう少し自分自身を見つめてみたいと思っています。本当にやりたいことが何かを探したいので、今から小旅行に行って自分を探していきます（笑）。

### —情報大を高校生に勧めるとしたら、どんなところ？

大学そのものが大きくないから、先生と交流する機会がすごく多いです。ほかの大学に行った友達の話だと、学生と積極的に関わろうとする先生はあまりいないらしいけど、情報大では先生が気軽に声をかけてくれるので、自分に合っている大学だなーと思いました。

わたしの場合、ヒマな時は先生の研究室に行って、一日じゅう先生と雑談していた時もありました(笑)。

—そうですか(笑)。卒業しても気軽に大学に遊びに来てください。ありがとうございます。

▼留学生に話を聞いてみましょう。中国出身の張安琪(チョウアンキ)さん(女性)(フリンゼミ)がクリス・フリン先生(教授)と記念撮影をしています。



—あなたは卒業生を代表して、ステージのうえで学長から学位記をいただきましたね。

ステージのうえに上がったときはとても緊張しました。とにかく無事に終わってホッとしました。

—あなたは成績がとても優秀だったので卒業生代表になったわけですが、留学生なのになすごいですね!

自分でもビックリです。日本語は難しいので大学の勉強は大変でした。とにかく定期試験の前は、一生懸命きちんと勉強したのがよかったのだと思います。



中国では、日本の大学は入学するのは簡単だけど、卒業するのは難しいと聞いていました。だからとにかくしっかり勉強して単位を取ろうと思いました。日本語もちゃんと勉強しましたよ。情報大に入って日本語能力試験N1も合格したんです。

—えらいです! ところで情報大の面白かった授業を教えてください。

クリス・フリン先生の「国際情報分析Ⅰ・Ⅱ」(3年前期・後期)ですね。世界のニュースをさまざまな角度から分析・解説していたので、世界の出来事を知るために役に立ちました。

—印象に残った先生は?

やっぱりゼミでご指導いただいたフリン先生ですね。日本語の勉強では全 彰煥先生(教授)にもお世話になりました。簿記の若下昌美先生(准教授)は厳しかったけど授業はとてもためになりました。

—大学生活での思い出は?

ゼミのみんなと出会えたことです。フリン先生のご自宅で焼肉パーティをしたことも、本当に楽しい思い出です。

—卒業後の進路は?

まだ未定です。とりあえず中国に帰国していろいろ考えたいと思います。

—情報大の良いところは何かだと思いますか?

ゼミを通じて先生や友達と勉強したり、交流を深めることができることです。いろいろな国から留学生が来ていて、国際色が豊かなことも魅力です。

小さな大学だから学生みんなと仲良くなれるし、先生たちもやさしかったし、雰囲気がとてもよかったですね。この大学で4年間勉強できてよかったと思っています。

—ありがとうございました。

▼もうひとり中国の留学生にお話を聞いてみましょう。隋甜甜(ズイテンテン)さん(女性)(甘ゼミ)です。

—卒業おめでとうございます。いまの感想は?

あっという間の4年間でした。先生方のご指導のおかげで自分でもだいぶ成長してきたと思います。

—大学生生活の思い出を教えてください。

学園祭ではクラスの仲間たちと模擬店を出店しました。初めての経験だったのでとても楽しかったです。



—情報大のおススメの授業は?

クリス・フリン先生の英会話は面白かったし、外国に行くときに役に立つかなーと思います。

—印象に残った先生は?

ゼミの甘 長青先生(教授)は厳しかったけれど、社会人として注意すべきことをいろいろ教えていただきました。ありがとうございました。

—就職は決まりましたか?

日本で就職することになりました。就職活動では日本のビジネスマナーや言葉遣いを理解するのに苦労しました。だけど、キャリアデザインセンターの職員の方々がていねいに教えてくださったし、「キャリアデザインⅠ・Ⅱ」(3年、前期・後期)という授業で日本のビジネスマナーなどを勉強することができたので、就職活動を乗り切ることができたと思います。



—情報大の良いところは?

規模は大きくないけれど、いろんなことを勉強できるし、先生方も優しく教えてくれるから、入学してよかったと思っています。

▼最後にベトナムの留学生二人にお話を聞いてみましょう。まずは クアト・ディン・マンくん(男性)(坂本ゼミ)です。

—卒業おめでとうございます。いまの感想を聞かせ下さい。



情報大に入学して、言葉の問題もあったので最初は勉強が大変でした。大学を辞めてベトナムへ帰ろうかなと思ったけど、本気で頑張って一生懸命勉強しました。だから今日卒業できて本当に感無量です。家族にもこの気持ちを伝えたいです。

—大学生活で熱心に取り組んだのは何ですか?

情報大では勉強だけでなくボランティアもがんばりました。ぼくは地球温暖化など環境問題について以前から関心を持っていたので、海岸のごみの回収など環境美化のボランティアに取り組みました。一人一人が身の回りのゴミを拾ったりしてきれいな環境を心がければ、われわれの生活が変わっていくということをみんなにわかってもらいたいと思います。

—情報大で面白かった授業は?

会計の講義ですね。将来簿記が役立つと思って熱心に勉強しました。それで簿記検定3級に合格することができました。

—お世話になった先生は?

ゼミでご指導いただいた坂本 徹先生(教授)ですね。困った時にはいつも怒らずに、穏やかにアドバイスをしてくれたので、大学での勉強を続けることができたと思っています。怒っても問題は解決しないということを知りました(笑)。

—就職はどうになりましたか?

わたしの場合は早く決まりました。福岡県のサポートセンターや情

報大のキャリアデザインセンターがサポートしてくれて、いろんな企業の説明会に参加しました。おかげさまで日本の企業に就職できました。ベトナムの家具などを日本へ輸入する仕事を担当します。

これからは情報大で勉強したのと同じくらいがんばって働きたいと思います。

#### —情報大をどう思いますか。

小さい大学だから先生と学生の間や学生どうしの距離が近いので、人間関係が築きやすいと思います。だいたい大きな大学だと先生は学生のこともなんか覚えてないんじゃないですか？（笑）

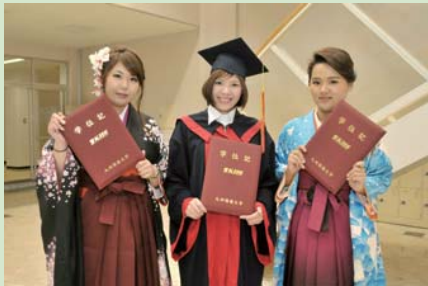
情報大では友達が作りやすいし、勉強するにはいい環境だなという気がしました。



#### —ありがとうございます。

▼もうひとりベトナムの留学生 **フイ・ティ・フォンさん（女性）（遠藤ゼミ）**のお話です。

#### —卒業おめでとうございます。



ありがとうございます。ベトナムから離れて日本に留学して6年になりました。情報大では楽しかったけど、やはり日本語の壁があって勉強がとても難しく、もう続けられないと何度も思いました。

だけど先生たちや周りからの応援によって、がんばって勉強を続けることができました。卒業式が終わってすぐにベトナムの親に電話をしてありがとうと伝えました。本当は親にも卒業式に来てもらいたかったなあー。

#### —情報大の授業はどうでしたか？

日本語学校の勉強はあまり難しいと思わなかったけど、大学の講義は漢字ばかりで内容が全然わかりませんでした。だから入学して2年間はあまり単位をとれませんでした。

3年生からは自分でもがんばったと思います。結局、残りの2年間で90単位とれたんですよ。

ゼミの先生はとても厳しかった。卒論はぎりぎりまで何回も書き直しました。だけどなんとか合格しました。ホッとしました。

#### —印象にある授業は？

ゼミの遠藤真紀先生（教授）の講義です。遠藤先生は厳しかったのですが、社会に出た後に遠藤先生の講義は絶対に役に立つと思います。

#### —そのほかの先生はどうですか？

坂本 徹先生（教授）、全 彰煥先生（教授）にはお世話になりました。特に全先生は2年のときのゼミの先生なのですが、留学生にさまざまな面でサポートをしてくれましたし、日本語も教えていただきました。全先生のご指導は3年生のゼミですごく役立ちました。

#### —就職活動について教えてください。

わたしは、4月から福岡の日本語学校で教員として働きます。そこで、私が経験した福岡での6年間のことを学生たちに伝えたいと思っています。

就職活動は3年生から始めました。合同説明会へ出席したりハローワークや就職のサポートセンターにも通いました。3年生の後期に福

岡の日本語学校の教員募集のポスターを見て応募しました。最初は無理かなーと思ったけど、自分の経験に基づいて留学生をサポートしたい気持ちを面接で伝えました。採用通知を受け取ったときは本当にうれしかったです。

#### —情報大の受験を考えている人に一言お願いします。

小さい大学だけど、できることがたくさんありますよ。コンピュータの勉強はもちろんだけど簿記や経営の勉強もできるのはすごく便利だし、将来役に立つと思います。サークル活動もあるから勉強以外でも充実していますよねー。



#### —ありがとうございます。4月からは教員としてがんばってください！

## 卒業記念パーティ

3/18（水）学位記授与式当日の18：30から福岡市中央区のホテルニューオータニにおいて、卒業生主催の卒業記念パーティが開催されました。入学から卒業までを振り返るフォトムービーで始まり、じゃんけん大会、教職員への花束贈呈、そして今年最後に全員で記念撮影をしました。

